

妊娠・出産に関する悩み・不安、何でも相談してください

新 ～ 助産師による伴走型の相談体制を整備しました ～

母子手帳交付時の面接、妊産婦の健康管理、新生児のケアなど、専門資格を生かしたきめ細やかなサービスを提供します。



谷口 久美子さん (勤務日：週3回／午前9時～午後4時30分)

横手市在住。助産師として県南の医療機関で約34年間勤務し、1,000件弱の出産に立ち会う。文化・文明が好きで海外旅行に行くこともしばしば（コロナ禍では断念）。

助産師を目指したきっかけは「母性のことを極めたかった」というお産の専門家。

— 医療機関で勤務していたとき、湯沢市の支援をどう感じていましたか。

電話だけで済ませず、市の担当の方がよく病院に来てくれました。現場で働く者にとって顔の見える関係を築くことはとても重要で、私自身心強く感じていました。妊娠出産に対してのサポート体制は県内でピカイチだと思います。

— 相談者への対応でどのようなことを心がけていますか。

相手の話をじっくり聞いて、否定しないことを心がけています。また、SOSを見逃さず、話の最後に必要な情報を提供するようにしています。

— こんなことを聞いてほしい、相談してほしいということはありませんか。

人に聞いてみたい、誰かに話したいという軽い気持ちで構わないので、いろいろな話を聞かせてほしいです。

— 皆さんへメッセージをお願いします。

心の荷物ほど重いものはありません。誰かに背負ってもらうことで楽になることもあると感じますので、気兼ねなく何でも話しに来てください。

湯沢市の皆さんどうぞよろしくをお願いします。



市では、マイナス1歳からの切れ目のない支援体制の充実を図り、湯沢で子育てして「えがった」と思える環境整備を進めていきます。



子育て応援情報
発信中!!

問 子ども未来課子ども子育て応援班 (☎55-8275)